

クラブ活動が活発で、テニス強豪校としても知られる四日市商業高校では、5面あるテニスコートの照明設備を1kW メタルハライドランプ器具相当のLED テニス用器具へ大幅にリニューアル。JIS スポーツ照明基準の運動競技区分Ⅱレベルの照度を確保しつつ、省エネとともにグレアの少ない快適な競技環境を実現しています。

四日市商業高校は、1896年(明治29)開校の四日市市内唯一の商業高校であり、商業教育を通して専門性の高い人材を育て地域産業の担い手を輩出しています。クラブ活動も活発で、約3分の1のクラブが全国大会出場を果たし、中でもテニス部は今年のインターハイ女子団体が初優勝するなど、強豪校として知られています。校内の体育施設は充実しており、テニスコートも砂入り人工芝コート5面を備え、県内有数の充実した練習環境を整えています。



【物件概要】  
所在地：三重県四日市市尾平町永代寺 2745  
施設面積 (テニスコート)：3,730.99㎡  
施工：三重県  
建築設計：坂倉建築設計事務所  
設備設計：(株)三起エンジニアリング  
施工：桑名電気産業(株)  
工事完了：2017年3月



更新された昼間のテニスコートの照明



更新された夜間点灯時のテニスコートの照明



4灯用 LEDテニス用器具

2灯用 LEDテニス用器具

LED テニス用器具の採用で、グレアを抑えた競技会レベルの照度により、快適な練習環境を実現。

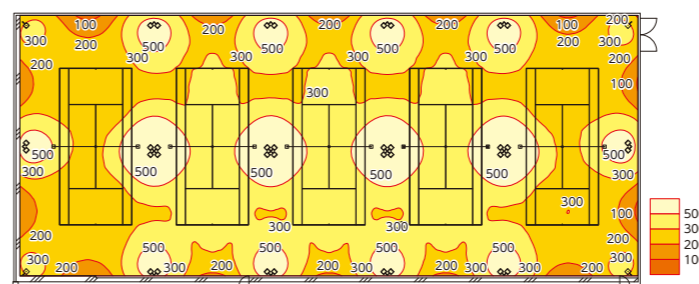
テニスコート5面の新しい照明設備として採用されたのは、1kW メタルハライドランプ器具相当のLED テニス用屋外器具 (取付高さ 6m) 40台です。従来のメタルハライドランプ器具と同等以上の明るさを確保していると同時に、前方配光レンズの採用でグレアの少ない快適な競技環境を創出、近隣の住宅などへの光漏れも配慮しつつ大幅な省エネ (HID 器具と比較して約 68%省エネ) が見込まれています。

に2灯用を10基、コート間には4灯用を4基配置。長期耐用を可能にするためポール、アームともに溶融亜鉛メッキ仕上げとしています。テニスコートの照明条件 JIS 規格照度は学校の練習コートで 200ルクスですが、本コートではライン内は平均 360ルクス以上、ライン外でも平均 300ルクス以上が確保されており、競技会もしくは高水準のトレーニングレベルの照度が得られています。

3,700㎡超の広いコートの四隅に1灯用、ベースラインサイドを中心

夜間点灯時のテニスコート全景

コート間には4灯用を、ベースラインサイドには2灯用を配置



▲照度分布図 (93.72 × 39.81m)

主な掲載器具一覧

設置場所	器具名 (品名)	形名	台数	備考
テニスコート	LED テニス用屋外器具	LEDG-45901N(S)-LS2	40	消費電力: 352W